

## 【事業者向け】放課後等デイサービス 自己評価表(サンクルール今事業所)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	現状・課題、改善目標等
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等のスペースとの関係で適切か	3	2		指定基準以上のスペースを確保しているが、作業種によってはフル定員だと少し手狭な時がある。
	2	職員の配置数は適切か	4	1		常勤換算で3名を配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切にされているか		5		訓練室が2階で昇降機等の設備はない。手摺を増設し利用者によっては付き添いを行っている。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く指導員が参画しているか	2	3		現場レベルの改善は都度対応しているが、目標達成に向けたプロセスがやや不明瞭な取り組みもある。
	5	保護者向けにアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	5			年1回実施をし、結果と改善内容を含めた取り組みを公表している。
	6	自己評価表の結果を、事業所内への掲示やホームページ等で公開しているか	5			年1回更新をしている。 <a href="https://www.grop-sincerite.co.jp/sincouleurs">https://www.grop-sincerite.co.jp/sincouleurs</a>
適切な 支援の 提供	7	指導員の資質向上のために研修の機会を確保しているか	5			外部研修を中心に受講を進めている。また、施設見学を積極的に行っている。
	8	アセスメントを適切に行い、本人・保護者のニーズ、課題により、個別支援計画を作成しているか	4	1		年2回以上アセスメント、モニタリングを実施。保護者のニーズを踏まえた個別支援計画を作成している。
	9	本人の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			事業所独自で定めた60項目の評価指標をもとにアセスメントを実施している。
	10	活動内容の立案を、指導員が共同で行っているか	5			指導員間でやっている。
	11	活動内容が固定化されないよう工夫されているか	4	1		作業・運動・余暇・集団活動ともに定期的に新しいものを取り入れている。
	12	平日・休日・長期休暇に応じて、課題を設定し支援しているか	3	2		利用時期に応じた課題設定までは十分ではないが、必要に応じて支援を行っている。
	13	本人に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、個別支援計画を作成しているか	5			個別、集団ともに対応できる範囲内で計画を作成している。
	14	利用時間に応じて、スケジュールを設定しているか	5			平日・土曜日・長期休暇で設定をしている。
	15	支援開始前に指導員間で支援内容や役割分担の調整・確認が行われているか	5			毎日の朝礼等で情報共有を行っている。
	16	支援終了後に指導員間で利用状況について共有・確認が行われているか	5			日誌および翌朝の朝礼等で情報共有を行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録することを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			活動単位で日誌記入を行っている。また、個別課題の検証のため、定量的に集計する仕組みにしている。
関係 機関 や 保護 者 と の 連 携	18	定期的にモニタリングを行い、必要に応じて個別支援計画の見直しが行われているか	5			年2回(6月・11月)高等部3年生のみ3月も実施をしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を組み合わせ支援を行っているか	5			ガイドラインにある項目を盛り込んだプログラムを策定し支援している。
	20	サービス担当者会議に最も相応しい指導員が参加しているか	4	1		担当指導員は必要に応じて参加している。
	21	学校との情報共有がされているか(年間行事、下校時刻、送迎時の対応、トラブル発生時の連絡等)	5			送迎時や必要に応じて共有をしている。
	22	学校卒業後、障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、必要に応じて(保護者の意向)支援内容等の情報提供がされているか	5			要望があれば情報共有を行うようにしている。
	23	多機能型事業所の有意性として、A型事業所利用者や指導員との交流の場は設けられているか	4	1		一部コースではA型利用者と同じ環境で活動を行っている。
	24	(地域自立支援)協議会等へ参加しているか			5	事業所として必要性に応じて参加を検討する。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	25	日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子供の発達の状況や課題について、共通認識を持っているか	5			送迎時や面談時、また必要に応じて行っている。
	26	保護者に対して、支援情報・就労情報等の情報提供を行っているか	5			就労系事業所に関する情報や提供は随時行っている。
	27	運営規程・利用契約書・重要事項説明書等について、丁寧な説明を行っているか	5			契約時、また内容変更時には覚書にて行っている。
	28	保護者からの悩みや相談に対し、必要な助言等を行っているか	5			保護者から相談があれば適宜行っている。
	29	保護者同士の連携を支援しているか(場の提供、情報共有等)	5			長期休暇等を利用して懇親会や研修会を実施することで交流の場を提供している。
	30	本人・保護者からの苦情に対して、迅速・適切に対応しているか	5			事業所の窓口担当、責任者を設け発生時には速やかに対応できる体制を整備している。
非 常 時 等 の 対 応	31	個人情報について十分に注意しているか	5			職員、利用者共に個人情報に関する同意書を取得している。
	32	緊急時の対応について、マニュアル等を策定し、指導員や保護者に周知できているか	2	3		防火防災、車両運行に関するマニュアルは整備しているが、感染症対策、BCP、安全管理に関するマニュアルは整備中。
	33	災害等の発生に備えて、定期的に避難訓練等、必要な訓練を行っているか	1	4		年2回、事業所全体の避難訓練を実施。利用者向けの個別訓練は十分出来ない状況のため、令和6年度は年間計画を含めて検討中。
	34	虐待防止のため、指導員の研修機会を確保する等、適切な対応を行っているか	4	1		虐待防止委員会を設置し、年1回職員研修を行っている。
	35	やむを得ず身体拘束を行う場合のルールを、事前に十分に説明し周知できているか	5			重要事項説明書での説明と虐待防止と一体となった委員会にて指針を策定し、利用者へ周知している。
実施日:令和 6年 2月 1日						実施者: (児童発達支援管理責任者) 高橋 哲史